



平成25年5月13日

各位

会社名 株式会社 銀座山形屋
代表者名 代表取締役社長 山形 政弘
(JASDAQ・コード番号8215)
問合せ先
役職・氏名 管理部長 渡辺 光潤
電話 03-6680-8711

営業外費用の発生および業績予想との差異に関するお知らせ

平成25年3月期決算における業績予想(平成24年5月14日発表)と実績(平成25年5月13日)に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生について

関係会社貸倒引当金繰入額

連結子会社について業績および回収可能性を勘案し、個別ベースで関係会社長期貸付金に対し170百万円を計上しております。

2. 平成25年3月期連結業績予想数値との差異(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,410	8	50	30
今回修正発表(B)	4,312	△71	27	6
増減額(B-A)	△98	△79	△23	△24
増減率(%)	△2.2	—	△44.8	△79.1
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	4,225	△237	△101	△235

3. 平成25年3月期個別業績予想数値との差異(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	372	131	94
今回修正発表(B)	371	17	△22
増減額(B-A)	△1	△114	△116
増減率(%)	△0.1	△86.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	374	173	△244

4. 修正の理由

(1)連結業績

売上高につきましては、主力のオーダーメイドスーツの「品質の改善・向上」・「100%のリピートオーダーを目指す」を目標に上半期はクールビズ仕様での清涼感・軽量感が感じられる素材を中心にコーディネート提案し計画比 103.1%・前年比 106.9%で推移いたしましたが、秋冬商品の立ち上がりや、特に2月・3月の春夏商品の動向が鈍かったことなど下半期は計画比 93.7%・前年比 99.8%により 4,312 百万円の見通しとなりました。また売上総利益率の通期におきましては、53.0%であり計画比 93.5%・前年比 100.8%となり販売費及び一般管理費の削減には努めましたが営業利益の黒字化には至りませんでした。経常利益及び当期純利益につきましては、貸倒引当金戻入額の計上もあり経常利益 27 百万円、当期純利益 6 百万円の見通しとなりました。

(2)個別業績

経常利益につきましては、当期、グループ子会社全社の黒字化を目指しておりましたが上記 (1) 連結業績の状況により一部関係会社に対して貸倒引当金の繰入 170 百万円を営業外費用に計上いたしました。一方、人件費をはじめとする販管費については計画内に抑えることが出来ましたが経常利益 17 百万円、当期純損失 22 百万円になる見通しとなりました。

以上

※ 業績予想に関する留意事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。